

2025(令和7)年度総合型選抜自己推薦方式・社会人選抜Ⅱ期

小論文

出題意図および解答例

1

【出題意図】

優生保護法に違憲判決が下されたことから、同法の成立経過、被害者の苦悩に言及しながら国の政策の過ちについて述べる文章を読み、構成・内容を正確に理解し、問いに対して自らの考えを論理的に表現することができる能力を有するかを問う。

【解答例】

略

受験番号（ ） 氏名（ ）

次の問題文を読んで、あとの問いに答えなさい。

問題文

著作権の関係で掲載できません。

（「優生保護法に違憲判決 国は人権侵害認め救済を」『毎日新聞』2024年7月4日朝刊より。本文を一部改変して引用している。）

問い

問題文を読み、以下の条件①から③にも言及しつつ、あなたの考えを3段落構成で論述しなさい。字数は全体で600～800字とします。

条件① 第1段落では、優生保護法のもとではどのようなことが行われていたのか、本文の内容を参考にまとめること。

条件② 第2段落では、優生保護法はなぜ問題なのか、本文の内容を踏まえた上で述べること。

条件③ 障害者への人権侵害をなくし、誰もが暮らしやすい社会を作っていくために、必要な取り組みや配慮について、あなたの考えを述べること。